

政策名	5安全な港		責任者	建設部 施設事務所長	連携担当課
基本施策名	08施設の安全性・信頼性の向上				
個別施策名	24海岸保全施設の機能を維持・強化する		連絡先	052-661-5282	(企画調整室)事業担当 (建設部)施設工事担当
事務事業名	04ポンプ施設・防潮扉等の管理				

1 PLAN(目的・概要)

目的	ポンプ施設・防潮扉等を適正に管理し、災害に備え常に異常なく稼働します。	事業期間	昭和26年度～継続
概要	堀川口防潮水門・ポンプ施設、防潮扉等について保守点検を行い、不良箇所を発見した場合は緊急度に応じた補修を実施します。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	21年度は、堀川口防潮水門・ポンプ施設、防潮扉等について、直営による試運転、点検修理及び委託による定期点検を実施しました。 22年度についても計画的な維持修繕工事1件を含み、21年度と同様、実施予定です。							
活動指標	年度	19	20	21	22	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
施設の年間試運転の回数	単位	目標	328	321	327	328	-	稼働施設(ポンプ、水門、防潮扉(締切状態の扉を除く))の年間総試運転回数を指標とします。 稼働施設数 H19:51、H20:50、H21:49、H22:48
	回	実績	328	321	327			
事業費	単位	目標						
		実績						
人員 正規職員	単位	千円	21,165	22,143	15,070	25,929		
		人	8.78	8.78	8.78	8.78		
		嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	
人件費相当額		千円	76,254	77,001	75,350	77,071		
事業費・人件費の合計		千円	97,419	99,144	90,420	103,000		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
施設の故障発生件数	単位	目標	0	0	0	0	0	稼働施設の年間故障発生件数を指標とします。 括弧内は防災時を示します。
	件	実績	4(0)	2(0)	3(0)			
	達成率(%)		- (100)	- (100)	- (100)			
観点	課題の有無	現状の「見える化」						その他特記事項
	必要性	組合関与の必要性	有・(無)					
有効性	目的・水準の妥当性	有・(無)						
	利用者などの対象者ニーズ	有・(無)						
効率性	成果の達成度	有・(無)						
	内容の妥当性	有・(無)						
経済性	実施主体の妥当性	有・(無)						
	受益者負担の適正性	有・(無)						
	経済性	(有)・無						

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			前年と同水準の保守点検を行うとともに、計画的な維持修繕工事を行っていくため。
		維持		○	
		縮小			
		コスト			
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等		現行の保守体制を継続しながら、適正で効率的な維持管理を図っていきます。			